

停電町名表示システム

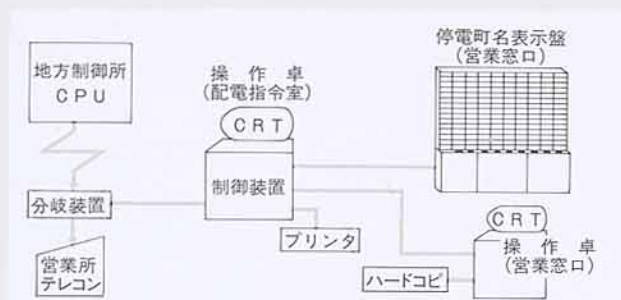
〈お客様サービス業務の向上〉

配電部 配電制御技術G

本システムは、雷や台風等により配電線が停止した場合、停電中の配電線から町名を自動的に営業窓口に表示することにより、集中するお客様からの問い合わせに対して迅速・的確に対応でき、営業所に来所したお客様にも停電状況をお知らせする。また、通常時には工事停電町名を表示することにより、工事停電に対する問い合わせにも迅速・的確な対応を図ることができる。

1 システムの概要（第1図）

本システムは、地方制御所から営業所に送信される停電情報（停止配電線と停止区間等）を分岐装置を介して、配電指令室操作卓に入力する。入力された停電情報は制御装置で配電線停止区間ごとに対応する町名を解析し、営業窓口に設置した停電町名表示盤に、また停止配電線名を操作卓CRTに自動的に表示する。なお町名は配電線のセクションスイッチ区間ごとに対応させてあり、復旧操作に伴う停電町名の変更、系統変更に伴うセクションスイッチ区間およびこれに対応する町名変更は、配電指令室に設置した操作卓にて行う。また工事停電登録は営業窓口操作卓により行う。



第1図 停電町名表示システム

2 機能

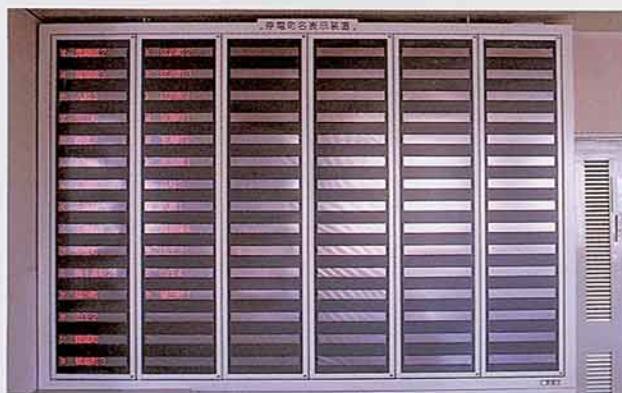
システムの主要機能は次のとおりである。

(1) 停電町名の自動表示（第2図）

停止状況に応じた停電町名を停電町名表示盤に自動表示する。

(2) 停電町名の表示変更（第2図）

停電町名の表示変更は、復旧操作の内容に応じて変電所、バンク、配電線、セクションスイッチ



第2図 停電町名表示盤と操作卓

区間、町名の各单位ごとに手動入力できる。

(3) 系統変更・工事停電の予約

系統変更に伴うセクションスイッチ区間や町名の変更および工事停電の登録は、事前に予約入力が可能でインプット業務量の平準化が図れる。

(4) 停電状況検索

配電指令室および営業窓口操作卓にて、自由に停止配電線、配電線、町名等の検索が可能である。

(5) 工事停電町名表示

通常時には工事停電区域の町名を表示させる。この際、配電線故障が発生すれば自動的に故障区間の町名表示に変わる。

(6) 停電経過時間の区分表示

停電状況をより正確に把握するため、停電町名ごとに経過時間を一定時間単位に表示できる。

本システムは62年度までに主要な36営業所に設置する計画であり、（現在16営業所に設置済）さらに中規模営業所までの拡大設置および現在導入を計画中の配電線自動化第2段階システムとの結合・統合について検討を進める予定である。